

◆暮らしサポート サポート・ワン◆訪問介護  
 ナイス・ケア◆通所介護ナイス・デイ◆小規模多機能型居宅介護ナイス・ホーム◆住宅型有料老人ホーム愛宕の家◆有料職業紹介  
 つしま紹介所◆学童・託児ナイス・キッズ◆喫茶てのひら◆鍼灸てのひら治療院



vol. 242通信  
 R2年10月7日発行

発行元：株式会社サポート・ワン・サービス  
 愛知県津島市愛宕町四丁目1 1 3 〒496-0036  
 代表TEL：(0567) 26-3921  
 FAX：(0567) 26-3922  
 ホームページ <http://www.s-o-s.co.jp>

**問合わせ・見学 大歓迎！！**

《利用状況案内板 (☆募集中★満員)》

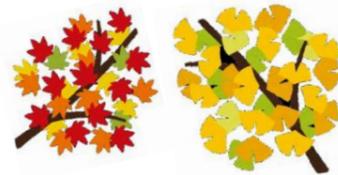
☆ナイス・ケア  
 ☆ナイス・デイ (定員 10名)

月	火	水	木	金	土
8	8	7	8	7	8

☆ナイス・ホーム(定員 17名、現在登録者 15名)  
 ☆愛宕の家(定員 17名中入居者 14名)  
 ☆つしま紹介所 (有料職業紹介)

《10月行事予定》

※新型コロナウイルスの感染拡大予防のため、行事は自粛しています。今後の行事予定も状況に合わせて変更する可能性があります。ご了承下さい。



《営業に関するお知らせ》

- ・打太鼓 → 休止中
  - ・コーラス → 休止中
  - ・ナイス・キッズ (学童保育・託児) → 今年度は休止
  - ・鍼灸てのひら → 対象者を利用者さん・職員に限定し営業中
  - ・喫茶てのひら → 10月より短縮営業 (9:00-12:30)
- 詳細はお問い合わせ下さい。



喫茶てのひら、10月より営業再開いたしました。短縮営業ですが、ご近所や常連さんがいらして、懐かしく嬉しい初日となりました！



～お知らせ～

インフルエンザの予防接種はお済みですか？厚生労働省からは10月26日までは65歳以上の方を優先に…というお知らせを見ました。インフルエンザの感染リスクも高くなる季節です。予防接種をお勧めします。



**実地指導／ナイス・ケア**

9月に愛知県の実地指導を受ける予定でしたが、コロナ感染拡大防止の観点から、書面指導となりました。ナイス・ケアでは6月に各加算がなしとなりましたが、加算があってもなくても必要な対応、研修は整えていきたいと考えています。今後も皆さんに安心して、サービスを受けていただけるよう、スタッフ間での情報共有、サービス、意識の向上に努めていきます。今後ともよろしくお願いいたします。(K・N)

**日光を浴びて、心身を安定／ナイス・デイ**

ずいぶん、秋らしくなってきた今日この頃。コロナ禍であっても観光地には人は増え、秋の日差しを満喫しているようですが、施設としてはそういうワケにもいかず、相変わらず色々な規制があり、まだまだ窮屈な日常生活が続いています。さて、精神科の医師によれば、“季節感情障害”という病気があり、日照時間が短くなる秋ごろに憂鬱になったり、気分が晴れなくなったりする“うつ病”だそうです。この病に対しては『光線療法』という明るい光を当てる治療法を行うそうです。この『光線療法』は認知症の方にも有効で、転倒のリスクが減らせると報告されています。過ごしやすくなったこの季節… まだまだ、外出を楽しめる状況とはいきませんが、施設周辺の散歩など、意識して日光に当たり、心身共に今できる健康法を心がけていきます。(M・O)



先月ご紹介したひよこ達がこんなに大きくなりました。野菜くずを食べ、畑の堆肥づくりに貢献中♪



**“食”は生命力の源ですが…／愛宕の家**

愛宕の家では毎月初めに体重測定を行います。比較的小さい方は健康的な体重を維持してみえるのですが、高齢になられ食も細くなってしまった方は、やはりそれなりに少ないです。また、麻痺などの身体状態から身体を動かす事が困難な方や、認知症故に“食”への執着が強くなり、たくさん食べてしまう方等は、どうしても体重が増加傾向になりがちです。前者は、できる範囲で体を動かすことをお勧めできます。しかし、後者の方々に「あまりたくさん食べすぎちゃダメだよ」ということは難しく、逆に不穏になってしまう原因にもなります。愛宕の家は生活の場なので、三食とおやつ等を提供します。ご家族からの差し入れも楽しみの一つ。だからこそ普段の食事での健康管理は必要になってくるのです。



体重だけで健康を図れませんが、ひとつの目安としては必要。個人的な心情としては、食べたいものを好きなだけ食べていただきたいと思うところですが…。万年ダイエット中の私としても難しい体重管理なのです。(K・T)

**不安を抱えながら…／ナイス・ケア**

退院後、要支援の認定があり、初めて介護保険を利用されることになったAさん。奥様が亡くなられた後はお一人暮らしです。通院や買い物、食事、時には布団干し等のご家族の協力が得られる中、週3回、調理や掃除のお手伝いで訪問開始となりました。訪問中、度々、「歩けなくなった。太ももの筋肉が落ちた。体重が戻らない…」とお聞きします。室内は整理整頓され、台所はピカピカで、Aさんは日々、出来る事を頑張ってみるのが伝わります。しかし、Aさんは、入院中に落ちた筋力や体重を気にされているようです。

さて、大抵のお宅では「以前は出来たのに情けない」「忘れる事が増えた」「動かないと動けなくなってしまふ」「子供たちには迷惑をかけたくない」とお聞きします。皆さん、それぞれに不安を抱え、時には焦燥にも似た感情を持ちながら、日々を送ってみえると感じています。若い頃と比べれば、“老い”を感じてしまう場面は度々あるのだと、50半ばになり、私自身も実感しています…。不安を抱えながらも自宅での生活を続けるという意向の中の不安を、訪問介護を通して、少しでも軽減でき、明日への活力になるような関わりができればと思っています。焦らず一歩一歩進んでいきましょう。(K・N)



**今年度、初の全体カンファレンス&全体研修**



マスク着用・パーテーション・間隔を空ける…3密を回避しながら、カンファレンスと研修を再開しました。

SOS通信はホームページへの掲載と合わせ、地域の関係者や事業所、ご家族様へも発送しています。

10月の発送部数 93 部

《編集後記》中秋の名月、十五夜のお月さまを皆さんご覧になられましたか？



パタパタと過ぎていく日常ですが、ちょっと一呼吸おいて、夜空を眺めるのもいいもんですよ♪ (Y・O)